優とぴあ

For You Day Service News!



社会福祉法人　奉優会
通所事業部　広報委員

第12号
2016年4月15日発

奉優デイサービス
生活基盤（一般）型通所介護

Style for 優
生活支援（リハビリ）型 通所介護



優っくりデイサービス
認知症対応型通所介護

Club for 優
自発的健康クラブ（介護保険外）

エリア統括課長より新年度ご挨拶

杉並・板橋エリア統括課長　平林（事業部長）

２８年度より板橋区成増高齢者在宅サービスセンターが加わり、５事業所での運営となりました。また、優っくりデイサービス沓掛では２単位（２４名）へ拡充する事が出来ました。当エリアは全事業所に（優っくりデイ（認知症対応型通所介護）があり重度医療型・自立支援型をそれぞれ展開しています。また、正社員ＳＴ（言語聴覚士）を活用し、発語・嚥下の改善やご利用者の非言語ニーズの把握を強化し、法改正に順応しながらも、利用者個々に必要なサービスの提供を目指します。

神奈川・世田谷エリア統括課長　小原

法人と人材の成長を目指し新たな３年目がスタートします。昨年はエリア内で 11 人が昇格、３名が他エリアのオープニングスタッフに抜擢、さらには５年前無資格未経験で入社した職員が介護福祉士・介護支援専門員試験に合格、事業所の責任者・副責任者として活躍しています。人材を大事に、今後も地域の皆様に喜んで頂けるサービスを目指します。

渋谷中野エリア統括課長　安藤

昨年度は介護保険改定やご利用者負担割合 2 割が新たに加わるなど、いくつかの大きな変化がありました。そして、28 年度は新しい総合事業が本格的に始まります。自エリアでは、渋谷区の３事業所（ひがし・笹幡・せせらぎ）で通所Ａ型サービスを開始していきます。より自立を目指した予防サービスに重点をおきながら、介護・看護・ＰＴ＆ＯＴが密に連携を取り軽度のご利用者から重度のご利用者までエリア全体を支えていきます。どうぞよろしくお願い致します。

港千代田目黒江東中央エリア統括課長　小宮山

新年度は、「新しい総合事業」の展開を含め、通所事業部が掲げる 4 優デイの取り組みを強化し、 好事例の展開を目指します。奉優デイ（一般型）では、ご利用者やご家族の在宅生活の具体的な課題解決に向けたサービスや個別機能訓練を継続的に提供します。優っくりデイ（認知症対応型）では、運営推進会議等による地域連携強化や、利用者主体型カフェ開催を計画しています。今後ともご期待下さい！

New Open

成増デイサービスセンター

平成 28 年４月より新たに板橋区の指定管理者として成増高齢者在宅サービスセンター（奉優デイ 25 名・優っくりデイ 10 名）を運営させていただく事となりました。近隣にある同法人事業所などとの連携を図ることで包括ケアの実現に取り組んで参ります。また、今回は自分が生まれ育った板橋区で事業所運営を行えることに喜びとやりがいを感じております。ご利用者はもちろん、同一建物内にある高齢者住宅の方を始めとした地域住民との繋がりを大切に地域に根付いた事業所を目指します。



新所責あいさつ



仲町高齢者在宅サービスセンター・仲町認知症対応型デイサービス責任者　尾堂

仲町高齢者在宅サービスセンターで昨年の８月より責任者を務めております『尾堂』と申します。責任者として、まだまだ慣れないことも多くありますが、ご利用された皆様が「今日も楽しかった」・「来て良かった!」と少しでも思って頂けるように努めて参りたいと思います。宜しくお願い致します



優っくりデイサービス沓掛（認知症対応型）責任者　新村

私は昨年８月より優っくりデイサービス沓掛にて勤務しております。
以前は宮前ふれあいの家で認知フロアを担当していました。環境・設備の違いに戸惑うこともありましたが、今まで経験してきた様々な認知症ケアを活かし、新たな取り組みに挑戦して行きたいと思っています。



久末デイサービスセンター・久末認知症対応型デイサービス　古林

H28 年１月より久末デイサービスの責任者に就任いたしました。まだまだ責任者としてのレベルにはなく、他事業所の先輩所責に日々助けてもらいながら悪戦苦闘しております！自分の業務はさておきながら、職員一同が一丸となって、ご利用者様・ご家族様の言葉一つ一つを真摯に受け止め、安心信頼の久末デイを目指したいと思っております。ご利用者様の笑顔で職員も元気をいただいておりますので、ご利用者様に負けないよう笑顔元気いっぱいで過ごしていきます。

所責へインタビュー！！



広報委員会より高円寺北ふれあいの家へ新所責インタビューに行ってきました。自己紹介や今後の意気込みについて聞いてきました。



デイホーム高円寺北ふれあいの家
・認知症対応型通所介護　島

島所責 28 年２月より高円寺デイに着任した島責任者。まずは島責任者の人柄をご紹介していきます！
47 年生まれの 43 歳。お子さんは中２・小６・小１の女の子３人。「上の子が反抗期真っ盛りで大変なんですよ。」とお父さんらしい悩みをまさに今感じているようです（笑）趣味は、旅行で温泉にいくことが好きとのこと。

委員：異業種からのチャレンジですが、そのあたりのお話を聞かせてください。

島：昨年６月までは高齢者の宅配弁当をしていました。世田谷の野沢デイにも配達をしていて、そこの責任者に声をかけていただき、新しい事にチャレンジしたいと思い入職しました。
渋谷区のせせらぎデイにて現場で経験を積み、今年高円寺北デイに着任しました。

委員：責任者として利用者・地域・チームに対するビジョンをお聞きしました。

島：「弁当屋として当時から困りごとを解決したい！」と考え、便利屋としての仕事も考えていました。
その思いを高円寺でも地域支援・役割支援として地域の方を巻き込んで実現したいと思います
チームとしては「和」を大切にチーム作りをしていきたいですね。高円寺北デイを現場で支えてくれているスタッフの力を借りながら「チーム高円寺北」として皆で地域の為に貢献していきたいと思います。今後、前責任者が実施継続してきた地域支援・役割支援を花開かせて、地域に必要とされ、相談してもらえる場所にしていきたいと考えています。皆様から必要とされるよう笑顔・元気いっぱいで過ごしていきます。

平成 27 年度事例研究発表会

平成28年2月２１日（日）に玉川民区会館にて第8回事例研究発表会本選を開催いたしました。各部門の予選会を勝ち抜いた上位14事業所が競い合いました。**最優秀賞は【優っくり小規模多機能介護三軒茶屋】の「小規模多機能介護でターミナルケア ～余命宣告の奇跡の回復～」**が獲得しました。在宅ホスピス、特にがん末期の方の支援は往診医師、訪問看護との連携が要となります。地域と連携したターミナルケアが小規模多機能型介護で実践できたことが輝かしい実績として評価されました。**優秀賞は【特別養護老人ホーム 白金の森】の「栄養・看護・介護課から『食』のチカラをアピールする『造りっぱなしの胃瘻』から『食べるための胃瘻』へ」**が受賞。様々な意見が交わされる「胃瘻」をテーマとし、しっかりした研究に基づき、根拠も明確に分かりやすく経過をまとめており、生きる入り口である「食」について、理解を深める内容となりました。**【高輪いきいきプラザ】の「『介護予防』その先を目指して ～高輪いきいきプラザの挑戦！～」には理事長賞**が授与されました。「介護予防」をキーワードにリハビリ・食事を組み合わせての健康管理など予防のため日々実践している現場の様子がよく分かる発表でした。**常務理事賞は【優っくりグループホーム喜多見】の「胸をはって共に生きる・・・ 認知症になっても大丈夫、地域と歩む」**の手に。認知症支援の取り組み基本姿勢、気持ちに気付かされる心に響く好事例でした。惜しくも通所事業部からの受賞はありませんでしたが、来年度は反省を活かして、日々精進し、更に充実した事例研究発表会を開催予定です。





冬の安全運転講習会

平成 27 年度２回目となる冬季安全運転講習会を１月 17 日（日）に実施いたしました。午前は宮前ふれあいの家にて座学。午後は日通自動車学校を使用しての実車講習を行いました。午前の座学では夏季に引き続き安全運転能力検定を行いました。どれくらい安全に運転できるかが判断できる検定になっており運転技能、交通法規、運転行動の観点から評価されます。座学では実際の事故のドライブレコーダー映像をみてグループワークを行いました。検定もグループワークも自身の運転について見直す良い機会になったかと思います。『**だろう運転**』から『**かもしれない運転**』へ危険を察知、注意を向けることが改めて大事と感じることが出来きたかと思います。午後は教習所での実車講習を行いました。冬季とのことでチェーン講習を行いました。翌日は都内でも積雪でした。講習が役立ったかと思います。車両事故の報道が多くされております。定期的に今後も講習を行い、安全運転の意識を高めサービスに今後も努めて参ります。　　通所事業部施設管理委員　渡部





優っくりデイサービスの取り組み（沓掛デイ）

優っくりデイサービス沓掛は１２名定員の小さなデイサービスでしたが、入浴設備や広いスペースを生かし今年４月より２４名定員にて運営することになりました。
「役割支援型」「医療重度型」両方を兼ね備え、皆様のご要望やご家族のニーズにもお答えし、長く続く在宅生活に寄り添っていきたいと思っております。





中野区予防介護講演会







中野区中野 ZERO ホールにて「介護予防講演会」を開催致しました。中野区長の田中大輔氏、奉優会理事長香取眞恵子より開会の挨拶で始まり、二部構成でお送りいたしました。第一部は転倒予防学会理事長・日体大総合研究所所長の武藤芳照氏を講師にお迎えし、「転ばぬ先の杖と知恵」転倒予防講演をお送りいたしました。



第二部は NPO 法人 Vocalise 総合芸術振興協会理事長である清水由香氏をお呼びし、「正しい声の出し方と嚥下障害や顎関節症の予防に役立つ健康法」の講演を伺いました。後半はヴォカリーズのメンバーとスーパーピアニスト鈴木厚志氏、パーカッションも加わり、「ワンダフルワンダーコンサート」も開催され、会場は大いに盛り上がりました。

広報委員会勉強会開催

平成 28 年３月 11 日(金)、港区高齢者在宅サービスセンター白金の森にて、「ホームページ更新勉強会」を開催いたしました。スマートフォンでのホームページ更新にあたっての注意事項やメリット・デメリット、著作権・イラストについての注意事項、スマートフォンでのホームページ更新方法など充実した内容で実施しました。これからも地域に向け最新情報や・取り組みなどオープンに発信していきますのでよろしくお願いします。







【編集後記】
本年度も奉優会を宜しくお願い申し上げます。さて、新聞タイトルの「**優とぴあ**」ですが、こちらは奉優会のやさしさ「優」とutopia(ユートピア：理想的な社会)を組み合わせた造語です。地域の皆様が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせる理想的な社会づくりを行い在宅生活のサポートに貢献したいという思いを込めてタイトルを付けております。今後も多方面から様々なトピックスを提供して参ります。何卒、宜しくお願いします。

奉優会 通所事業部 広報委員会